

**令和3年度  
第2回藤島地域振興懇談会  
会議録(概要)**

期 日：令和3年12月14日(火)

場 所：藤島庁舎3階 大会議室

## 第2回藤島地域振興懇談会会議録（概要）

- 日 時 令和3年12月14日(火) 18:00～19:45
- 会 場 藤島庁舎3階 大会議室
- 出席委員（五十音順） 11名  
井上佳奈子、上野隆一、上鉢功一、大沼恒司、今野良和、齋藤金廣、  
齋藤豪、佐藤智信、高橋俊一、高山千代子、原田孝昭
- 欠席委員 4名 池田玲子、伊藤公司、齋藤直美、富樫えり
- 市側出席職員  
〈藤島庁舎〉 支所長 成田讓  
総務企画課長 小林正雄  
市民福祉課長 長谷川郁子  
産業建設課長兼エコタウン室長 上野衛  
総務企画課課長補佐 渡部仁  
総務企画課地域まちづくり企画調整主査 齋藤優  
総務企画課主査 村田喜栄  
〈本所企画部〉 地域振興課地域振興主査 飯野剛
- オブザーバー 山形県立庄内農業高等学校 校長 加藤千恵
- 次 第
1. 開 会 （総務企画課長）
  2. あいさつ （今野良和会長）
  3. 説 明 ・ 協 議  
(1) 令和3年度藤島地域主要事業と課題について  
令和3年度藤島地域主要事業  
①藤島地域文厚エリアについて  
②長沼温泉ぼっぼの湯の利用拡大について  
③藤島地域子ども遊具広場の設定について
  4. そ の 他
  5. 閉 会
- |     |
|-----|
| 資料1 |
| 資料2 |
| 資料3 |
| 資料4 |
- 説明・協議  
(1) 令和3年度藤島地域主要事業について  
－ 説明担当（1議題ごとに説明協議）－

- ① 総務企画課長補佐 渡部仁
- ② 市民福祉課長 長谷川郁子
- ③ 産業建設課長兼エコタウン室長 上野衛

### 渡部総務企画課長補佐

藤島地域文厚エリアについて説明いたします。文厚エリアには、中学校の他、藤島地区地域活動センター(武道館併設)、藤島老人福祉センター(社会福祉協議会建物所有)などがあり、いずれも老朽化しており、エリア全体の再構築が課題となっています。各施設とも老朽化しているが、老朽度に応じた対応や補助金返還などの個別課題があり更なる検討が必要とされています。

また、エリア近辺には、くりくり保育園、藤島児童館などの経年劣化している施設や狭隘な図書館分館もあり、エリア計画と並行し検討していく予定です。

各施設の老朽度に応じた例えば10年ごとのイメージを準備していくことになる想定していますが、差し当たって藤島中学校の改築が最初の事業となると思われます。藤島中学校の改築はまだスケジュールが示されておりませんが、中学校改築は地域の子育て環境整備にかかわる重要な事業でありますし、その配置はエリアの大部分を占めることとなりますので、エリア利活用の重要な部分となっております。これまでの本市の学校改築では2校同時に整備することはおおむね無いようですので、現在改築工事を行っている朝暘第五小学校は完成見込みを令和7年度に予定しているようですので、文厚エリアの大まかな施設配置などを検討する期間も朝五小改築と合わせたものと見込んでおります。

今後のプラン作成スケジュールとして藤島庁舎ワーキング、住民ワークショップなどを複層的に重ねて、調整の結果、エリアのランドデザインを作成していきたいと考えています。

まず作業としては個別の施設の課題、エリア全体の課題に加えて、藤島地域全体の課題、展望などの抽出をすることから始まりますが、課題抽出には職員のみならず、あらゆる機会をもってご意見を伺いたいと考えております。

つきましては委員の皆様から課題、展望などのご意見を賜りたいと存じます。

### 今野会長

説明をいただきました文厚エリア、藤島中学校を中心としたエリアで庁舎では通称文厚エリアと呼んでいまして、これまでも課題となってきました。藤島中学校の建設計画は具体的にはなっていないが近い将来のことで、中学校周辺の整備構想は藤島地域にとって重要なことであります。説明への質問や意見をお願いします。

## 委員

文厚エリアの藤島中学校、藤島小学校に加えて東栄小学校、渡前小学校も一緒に考えてほしいです。生徒数の見通しなどを踏まえて考えていくのが望ましいと思います。元長沼小学校の建物はきれいで地域活動センターとして利用し、渡前小学校も東栄小学校もまだきれいな状態です。建物を生かしていく視点も必要となると思います。何人になると統合とか申し上げたようなことを示していただけると理解しやすくなると思います。

## 委員

委員の意見に賛成です。7施設はいずれも老朽化しています。かといって、これをそのまま建て替えるという時代でもないと思います。どうするかという方向性は庁舎でもまだできていないと思いますが、文厚エリアで残すものは残す、他で残すものは他で残し、藤島地域全体の視点で再生化を考えてもらいたいです。

## 今野会長

何か答弁はありますか。

## 小林総務企画課長

ご発言にありましたように方向性はまだ定まっておらず、関係部署と調整しているところであり、今後方向性を見出していくことになります。

## 成田支所長

補足ですが、教育委員会とは打ち合わせを進めておまして、朝陽第五小学校の改築が終了したら藤島中学校という見込みということであります。

## 委員

藤島地区だけでなく、渡前地区、東栄地区、長沼地区、八色木地区も含めて考えてもらいたいです。これまでのご発言を聞いていると前回の会議から少しは発展性あったのではと感じます。

渡前地区地域活動センター体育館が68年目を迎えますが、天井が落ちて張替えもしていない状態で、なかなか進まないのを小野議員に来てもらい、議会で発言していただいたし、市長公約の重点15項目に防災施設を兼ねた体育施設と入れてもらいました。中心部だけよくなればいいというのではないので、庁舎も本所の言いなりではなく、本所にものをお願いしたいと思っています。

## 今野会長

委員から各地域のこと、藤島全体の発展を考えながら、取り組んではどうかという意見がありました。前回は渡前地区地域活動センターの体育館のことを話し合いましたが、実現に向けて取り組んでいただきたいと思います。

早晩中学校の改築日程が入ってきます。文厚エリアのことも意見をいただきたいと思います。

## 委員

朝陽第五小学校の改築では、期成同盟会と改築要望の順序が逆になり、もめたと聞いています。

小中一貫校や渡前小学校、東栄小学校を残すかどうかなど期成同盟会など地域から上げていったらいいのではないかと思います。

## 委員

老人福祉センターやデイサービスセンターが古くなり、整備するにあたって藤島の中心部に集めるという考えだと思いますが、これから小学校の統合などがあり、空き施設となったところに配置してもよいと思います。同じ藤島の中であり、長期的にはそういう視点があってもいいと思います。

## 今野会長

整備配置に関するご意見でしたが、一か所にまとまれば利用者の利便性が高まるということもありますが、それだけでは地域全体の振興が図れないということもあります。渡前の防災施設という案をたたき台としたものがあるので、地元の地域の盛り上がりが大切だと思いますので、是非実現に向けて頑張ってくださいと思います。

中学校については期成同盟会を中心に進めていくということでしたが、庁舎でその辺どうですか。

## 成田支所長

小学校統廃合の検討については、教育委員会ではまだ白紙の状況となっています。しかしながら子どもの数を見ると複式学級が複数になることが見込まれておりますので、いずれ教育委員会でも検討を始めざるを得ないと思います。私は決して小規模校の統合を推進すべきとは考えていませんが、教育の環境として考えたとき、望ましい状況ではないとも思います。藤島は、小学校と中学校が隣接して立地しており、こうした立地は市内のほかの学校にない特徴的なものです。小学校と中学校が連携した教育ができる環境にあります。これを生かした教育ができないか、教育委員会でも検討を始めているようです。また一方で地域から学校がなくなるのはデリケートな問題で行政が決めるというものではありませんので、

地域で丁寧な話し合いをして決めていくものと思っています。

#### 委員

これまでのお話から私が小中島に住んでいた小学校1年生の時のことを思い出しました。その時、通っていた八栄島小学校が藤島小学校と統合したのですが、祖父は「残念、学校がなくなっているのか」、父は「人数少ないとやっていくのが大変だろうし」とそれぞれに言っていました。小規模校では6年間同じ顔触れで過ごすことになります。1年生で走るのが速い人、算数が得意な人は6年生までずっと走るのが速く、算数が得意で、競争がありません。2年に1度のクラス替えにはとても意味があるのではと思っていました。ずっと6年間同じでは競争意識が芽生えるのでしょうか。確かにデリケートな問題ではありますが、前向きに考えてはいかががでしょうか。

#### 今野会長

長沼小学校の閉校を経験された委員から経験をお話いただけますか。

#### 委員

全体的な印象として教育委員会の主導で持っていかれたという感じですか。

保護者、住民で話し合う中で、「少人数の教育では子どもたちみんなが主役だ」、「競争力が身につかない」と声があったが、今現在の子どもの様子は、生き生きと過ごしているようですし、統合が正解かと問われると・・・子どもたちのことを考えるといた仕方がないとも言えるのかもしれませんが。

住民が交流していく場が失われてしまったが、さみしいとばかり言っていられないので、子どもたちとの接点として放課後子ども教室を月2回、子どもたちが様々な体験をする場としてやり始めました。こうしたことを新たに考えながら行っています。しかし、やはり統合は難しい問題です。

#### 委員

文厚エリア未来プラン検討事業について考えてきたことですが、藤島らしさや特色、地域、歴史、人口、産業など、そうしたものを生かしたプランにしてほしいと思います。

また、住民にとって何がいいか、その人その人でこれがいいあれがいいというのは異なりますが、そうした声をデザイン化する。これはプロでないと難しいと思います。大学の研究者などのアドバイスが必要だと思います。みんなやりたいことは色々あります。まとめ上げて形づくるのはプロの力が必要になると思います。

中学校改築はそうそうないはずですので良いものにしてほしいです。先進事例を集めて議論することも必要だと思います。

## 今野会長

藤島の場合、小学校、中学校が並んであることが大きなポイントだと思います。そのため老朽施設は解体して、複合的な教育施設などを整備する構想だと思いますが、急に言われてもなかなか難しい話だと思います。また、専門的な知見を活かし事例の調査研究をしていたきたいという意見でした。

## 委員

すべての施設の改修ということにはならないと思うが、一つの施設にまとめるということも考えられると思います。

気になったのは、老人福祉センターの活用状況ですが、どのようになっていますか。

## 渡部総務企画課長補佐

まず、藤島ふれあいセンターが建設されたことで雨漏りする老朽施設より、新しい施設の方が利用しやすいということで利用者が減少いたしました。加えて新設の藤の花荘でのデイサービスが始まり、老人福祉センターでのデイサービスは廃止されております。現在の利用状況としては社会福祉協議会による高齢者のふれあい事業などの利用に留まっており低利用となっております。

## 今野会長

老人福祉センターは役割をほぼ終えた施設ですが、解体すると補助金の返還が生じるのでそのままにしているだけです。今後、文厚エリアの検討の中で整理されていくものと思います。

時間が限られていますので、次のぼっぼの湯に行きたいと思います。

## 長谷川市民福祉課長

長沼温泉ぼっぼの湯の利用拡大について説明いたします。4月から施設の位置づけを、観光施設から健康増進施設に変更し、地元組織主体の「長沼温泉ぼっぼの湯運営協議会」が運営を行っています。フレイル予防事業をはじめとした健康増進事業を展開するとともに、直売施設や食堂と連携した事業、さらに長沼地区自治振興会からも事業を企画していただき、地域の活性化に寄与しています。フレイル予防事業では健康講演会や落語会、いきいき百歳体操温泉パック等、まずは高齢者を対象にした事業を進めてまいりました。これらに加えて、子育て世代、若い世代の入浴者数を伸ばしていくことも重要と考えています。すでに行っている「お風呂託児」にあわせて育児相談日を設けるなど、もっと利用しやすい方法への改善や、ファミリー向けのイベント開催、ロビーに絵本や漫画本の設置等を検討しているところです。ファミリー、若い世代の方に利用していただく具体的な方策についてご助言をいただければ幸いです。

入浴実績については、11月30日現在となっております。令和元年比では75%となっております。9月単月の実績を見ますと、80%にまで回復しており、コロナウィルスの蔓延が今後なければ、更なる回復が期待できるものと思っております。

今年度の事業については、フレイル事業として体操事業やリストの企画事業を行っております。また、長沼地区自治振興会の事業、藤島庁舎からの提案、食堂との連携などについて合わせて進めております。

## 今野会長

これまでの努力は素晴らしいのですが、コロナ前の利用状況に回復されるということで、意見を求めるということです。

## 委員

長沼温泉ぽっぽの湯運営協議会の一人として、頭を悩ませながら、様々な事業に取り組んできています。そうした事業への参加者はいるのですが、このすべてが入浴者とはなっていません。これを増やすのにはどうしたらいいか是非ご意見を伺いたいと思います。

## 委員

最近小規模のスポーツジムが増えています。ぽっぽの湯の和室の交流室をスポーツジムにしたらどうでしょうか。月会費で入浴は無料というようなことができないでしょうか。食堂もありますし、利用者はいると思います。その場合、施設利用者の年齢層が変わってしまっていますが、ジムができれば私も通いたいです。

## 委員

文厚エリアにしても健康な人の運動施設は多いが、歳を取った人の行けるそうした施設がないような気がします。スポーツジムという意見もよいと思いますが、もう少し柔らかく考えて、囲碁、将棋などはどうでしょうか、愛好者は必ずいます。また卓球などでもいいと思います。遊びに来て風呂に入らないからダメということもあるかもしれませんが、活性化には人が集まらないといけないので、組織化、事業化を検討してはいかがでしょうか。

## 委員

皆様のご意見がとてもいいと思いました。運動すると汗をかきお風呂を利用します。利用者の定着があるといいと思います。組織化についても、行けば必ずやっているという環境づくりになると思います。

資料のリストにカラオケがないようですが、設備費がかかるとは思いますが、歌は楽しいし、ストレス発散などの効果も見込めますので、カラオケがあるといいと思います。



## 委員

元年度の入浴者数と比較するのはどうかと思いました。コロナが一度広がって、落ち着いてきましたが、以前ぼっぼの湯に行っていた友人は「ぼっぼの湯には行かなくなった」と言っています。人の行動は習慣化するとなかなか変わらないものです。今、8割まで戻っているので、この8割の方々を減らさないよう力を入れてはどうかと思います。

町内会報や回覧での広報の効果も少しずつ効いてきていると感じています。庁舎の職員も頻繁に来てくれて頑張っています。

新しいアイデアとして、親子の客を獲得するために週末午前に親子を無料にするという事業をしたらファミリー層への効果が大きいのではないかと思います。

## 成田支所長

9月以降、感染が落ち着いてから客入りがぐっと違うと感じています。ゆ〜タウンは利用者は少ないがコアな客層が継続して入浴しているので、ぼっぼの湯より10%良い数字となっております。ゆぼかはレジオネラ菌による休業があり令和元年比では7割程度という状況であります。

ぼっぼの湯は地元の組織が頑張って、地元客が増えていると感じています。これからは藤島地域、ゆぼかの方が近い渡前地域へアプローチをして利用客の増加を図っていきたいと思っています。また、団体客向けのプランとして1日滞在して会議室で昼寝してゆっくり過ごしていただくようなプランを準備したいと思っています。

## 今野会長

ぼっぼの湯について、他にご意見はありませんか。

## 委員

入浴者の少ない時間帯に入浴に行くのですが、その時間は地元の人はいなくて、他地域の人が入っていることが多いです。この間は酒田の方が入浴していて、声をかけたのですが、「目地が汚れていて汚い」とご意見を聞くことができました。また中仕切りなどを直したり少しずつ改善に努めていることをお伝えすることができました。

配管掃除の後には湯船に浮遊物が浮かんでいてあまり気分良いものではないため、職員に話すのですが反応があまりなく、片付けるという感じにもならず、業務がマンネリ化していると思われます。一方職員からは常連客のマナーについて聞くことがありますが「サウナのサーモにタオルをかけっぱなしにしている」と言います。常連客のマナーや職員の意識も課題と思います。若い世代やファミリー層の誘客という先ほどの意見は参考になると思います。

## 今野会長

他の温泉と比べてもぼっぼの湯は泉質がとてもいいと言われていました。そういうところをアピールすることも有効と思います。新たな取り組みの意見もありましたが、経費が掛かるということもあると思いますので、庁舎でよく検討していただきたいと思います。また職員の研修やマナーの向上なども必要なのかなと思いました。

## 委員

私の家で子どもたちが帰省すると温泉巡りに行きますが、なぜかぼっぼの湯に行かないんです。ゆぼかとかに行ってしまう。遠いのもあると思いますが。

昔から身体にいいと聞いている泉質をアピールしたり、子どもの割引もいいと思いますので、引き続き頑張ってくださいと思います。10月に団体で庄農うどんをいただきにお邪魔した時、どんぶりを小分けにしてほしいなど細かい要望にも臨機応変に対応していただいていたので助かりました。

## 今野会長

ぼっぼの湯についてはいろいろご意見がありましたが、引き続きよろしく願いいたします。

続いて藤島地域子ども遊具広場の提案に移ります。

## 上野産業建設長

藤島地域子ども遊具広場の設定についてですが、藤島地域内の公園には相当数の遊具が設置されておりますが、近年老朽化や経年劣化により、修繕や再整備の要望が多く寄せられています。また、他地域から来訪した子ども達が遊べる場所がないという声もあります。

藤島庁舎としては、既存の遊具を修繕し長寿命化を図っていく一方で、撤去せざるを得ない遊具については同じ公園内に再整備を行わず、一カ所に集約し地域の子どもの遊具広場として整備していきたいと考えております。

今後、この方針に基づき、藤島地域の公園内遊具整備に関する長寿命化計画を策定していきたいと思っておりますが、どの場所に集約し、子ども遊具広場として設定していくべきか、ご意見を賜りたいと存じます。

## 今野会長

遊具が老朽化し魅力がなくなっており、元町の6町内会で子どもたちが伸び伸びと遊べる場が必要ではと意見が出されています。また子育て世代からは遊ぶ場が欲しいとの要望を聞くこともあります。

## 委員

私は子育て世代ではありませんが、思っていたことがありますので話させていただきます。

庄内は気候が厳しい。夏は東京と同じくらい暑く、冬も厳しい。冬に雪が積もると藤島は遊べる場がありません。これだけ遊休施設が沢山あるのだから活用して冬の遊び場を作ってはいかががでしょうか。

## 委員

冬はただテレビを見ているばかりになりがちなので、室内に遊び場があるといいと思います。私は庄内全体では、庄内空港、美咲公園などを利用したし、室内ではまんまルーム、酒田中町などの遊び場を利用していました。

広く考えて、藤島地域のデザインに取り入れてはいかががでしょう。

## 委員

田田に遊具があり、無料でお金かからなくていいと家族はそこで遊ばせてきます。遊具の集積の話は、地域でどの位の子が遊んでいるのか把握しながら町内会長会でした方が良いと思います。

## 今野会長

遊具のある公園の配置については難しい話とは思いますが、美咲公園のようなものが1か所くらい藤島の歴史公園や芝生広場にあってもいいのではという意見があります。庁舎としてはどうですか。

## 上野産業建設課長

歴史公園は基本計画に子どもの遊び場の位置付けがないので難しいと思います。芝生広場にはスペースがあると認識はしています。

## 今野会長

規模はどうですか。子ども達やお母さん達が行って遊びたいと思うような広さが確保できますか。

## 上野産業建設課長

面積的には設置できるスペースはあると思います。

## 今野会長

今後、空き施設やスペースが出てくる可能性があります。そうしたものを活用するという

のはどうでしょう。

#### 成田支所長

空き施設の有効な利用方法として今後検討したいきたいと思います。

#### 委員

我々の時代は広場で集まって遊んでいました。今は違ってきています。

今の母親たちは人が集まっているところへ遊ばせに行きます。子どもを安心して遊ばせることができ集まれる場所へ行くのだと思います。遊具の種類、数はあまり関係がないと思います。

子どもの遊び場のことについては、この会議ではなく、おかあさん達に聞くべきだと思います。

#### 今野会長

子どもの遊び場が藤島にもほしいという声は根強くあると思います。

#### 委員

私が子どものときは八幡様でよく遊んでいました。

集約するのであれば、保護者の意見を集約した方が良いと思いますが、芝生広場か歴史公園がいいのではないのでしょうか。

#### 今野会長

加藤校長先生いかがですか。

#### 加藤校長

使う方のご意見をお聞きになってどんなことを求めているか調査することが大事なのはと思います。

#### 委員

酒田の光ヶ丘の陸上競技場やプールのあたり、ウォーキングコースのような道があり、道ぞいのところどころに遊具があります。この場所は年齢に関係なく使えて夕方になると高校生がアップしたりしている。藤島にも国道 345 号西側に用水路端のコースがありますので、整えて活用できないかと思います。

#### 今野会長

藤島の国道 345 号添いに水路に沿って遊歩道があり、元町の皆さんが結構歩いています。

芝生広場や体育館、グラウンドゴルフ場もコース沿いにあり、芝生広場の西側に遊具を設置すれば回って戻ってこれるようになり、周遊できるコースとして利用するというのも一つのアイデアだと思います。

先ほど委員が話されていましたが、文厚エリアの中にそうした施設を整備するのも一つの考えだともいえます。

時間もなりましたので遊具の件について他にご意見ございませんか。それではこれで終わり、その他に入ります。ございませんか。

#### **小林総務企画課長**

前回の会議時間についてのアンケートについて説明します。

#### **渡部総務企画課長補佐**

10名の方から回答をいただいております。日中の開催を希望される方と夜間の開催を希望される方と半々という結果でありました。なお、日中の開催を希望される方からコメントを付していただいております。皆さんの都合が夜間の方がよろしいのであれば、夜間の開催でもやむを得ないというものでありました。こうしたことから、前回の会議時間が遅くなったことも踏まえまして今回は6時開会ということでご案内を差し上げました。

#### **委員**

今年は参加メンバーの数が多く明らかなです。夜の開催で皆さんからはご都合を合わせていただくことになるとと思います。

#### **今野会長**

他にご意見はございますか。

#### **委員**

文厚エリアについて補足ですが、住民の意識を調査するということが大事だと思います。どんな形で行ったらいいのかわかりませんし、専門家の指導を仰いでもいいと思いますが、住民が参加するということが大切だと思います。

#### **今野会長**

皆様ご苦労ですが、次回の開催も夜の6時で行いたいと思いますがいかがでしょうか。

また、委員から様々な意見を伺うことが大事という意見がありました。

他にございませんか。

## 委員

ぽっぽの湯ですが、アイデアがありますので少し列挙いたします。

Hisu 花の誘客力の利用ということで、Hisu 花の写真をとって入浴に来たら割引します。

庄内農業高等学校の物産を産直に置きます。

児童の絵画展を季節ごと、クリスマスやひなまつりなどに行います。

選挙のポスター掲示板の謝礼もぽっぽの入浴券ということですので、この会の謝礼も入浴券にします。

以上です。ご検討をお願いします。

## 今野会長

他にございませんか。それでは事務局へお返しします。

## 小林総務企画課長

それではこれで地域振興懇談会を閉会いたします。

本日はありがとうございました。